

令和元年度

事業報告

公益財団法人新国立劇場運営財団

目 次

| | |
|------------------------------|--------|
| 1. 主催公演 | P4-8 |
| 2. 青少年等を対象とした現代舞台芸術の公演（普及公演） | P9 |
| 3. 芸術祭等 | P9 |
| 4. 全国公演等 | P10-11 |
| 5. 国際連携協力 | P12 |
| 6. 中継放送 | P12 |
| 7. 研修事業 | P13-14 |
| 8. 普及活動及び観客サービス活動の実施 | P14-15 |
| 9. 貸劇場事業 | P15 |
| 10. 調査研究の実施ならびに資料の収集・活用 | P16-17 |
| 11. 全国各地の文化施設等との連携強化 | P17 |
| 12. 民間よりの資金ご協力について | P18-21 |
| 13. 新型コロナウイルス感染症等の対応 | P22-23 |
| 14. 理事会及び評議員会の開催 | P24 |

1. 主催公演

(1) オペラ公演

| 公演日 | 回数 | 使用劇場 | 演目等 | 有料入場者 | 有料入場率 |
|-----------------------------|----|------------|--|-------|-------|
| 2018/2019シーズン(令和元年度) | | | | | |
| 平成31年 4月7日～17日 | 4回 | オペラ パレス | フィレンツェの悲劇／ジャンニ・スキッキ (新制作) | 5,343 | 74.5% |
| | | | 作曲: A.ツェムリンスキー／G.ブッチーニ 指揮: 沼尻竜典 演出: 栗國淳 管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団 「フィレンツェの悲劇」 ガイド・バルディ: V.グリヴノフ シモーネ: S.レイフェルクス ピアンカ: 齊藤純子 「ジャンニ・スキッキ」 ジャンニ・スキッキ: C.アルパレス ラウレッタ: 砂川涼子 ツィータ: 寺谷千枝子 リヌッチョ: 村上敏明 ゲラルド: 青地英幸 ネッラ: 針生美智子 ゲラルディーノ: 吉原圭子 ベット・ディ・シーニャ: 志村文彦 シモーネ: 大塚博章 マルコ: 吉川健一 チェスカ: 中島郁子 スピネロッツォ先生: 鹿野由之 アマンティオ・ディ・ニコラオ: 大久保光哉 ビネッリーノ: 松中哲平 グッチョ: 水野秀樹 | | |
| 令和元年 5月17日～26日 | 5回 | オペラ パレス | ドン・ジョヴァンニ | 7,976 | 89.0% |
| | | | 作曲: W.A.モーツァルト 指揮: K.ヤヌシュケ 演出: G.アサガロフ 合唱: 新国立劇場合唱団 管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団 ドン・ジョヴァンニ: N.ウリヴィエーリ 騎士長: 妻屋秀和 レポレッロ: G.フルラネット ドンナ・アンナ: M.ケルケジ ドン・オッターヴィオ: J.F.ガテル ドンナ・エルヴィエーラ: 脇園彩 マゼット: 久保和範 ツェルリーナ: 九嶋香奈枝 | | |
| 令和元年 6月1日～9日 | 4回 | オペラ パレス | 蝶々夫人 | 6,696 | 93.4% |
| | | | 作曲: G.ブッチーニ 指揮: D.レンツェッティ 演出: 栗山民也 合唱: 新国立劇場合唱団 管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団 蝶々夫人: 佐藤康子 ピンカートン: S.コストロ シャープレス: 須藤慎吾 スズキ: 山下牧子 ゴロー: 晴雅彦 ボンゾ: 島村武男 神官: 千葉裕一 ヤマドリ: 星野淳 ケート: 佐藤路子 | | |
| 令和元年 7月18日～22日 | 4回 | オペラ パレス | オペラ夏の祭典 2019-20 Japan⇄Tokyo⇄World トゥーランドット (新制作) | 6,560 | 91.5% |
| | | | 作曲: G.ブッチーニ 指揮: 大野和士 演出: A.オリエ 合唱: 新国立劇場合唱団／藤原歌劇団合唱部 ／びわ湖ホール声楽アンサンブル 児童合唱: TOKYO FM少年合唱団 管弦楽: バルセロナ交響楽団 共同制作: 東京文化会館 文化庁委託事業 「2019年度戦略的芸術文化創造推進事業」 トーランドット: I.テオリン/J.ウィルソン カラフ: T.イリンカイ/D.ボメロイ リュー: 中村恵理/砂川涼子 ティムール: R.ザネラート/妻屋秀和 アルトゥム皇帝: 持木弘 ピン: 榎貴志/森口賢二 パン: 与儀巧/秋谷直之 ボン: 村上敏明/糸賀修平 官吏: 豊嶋祐壹/成田眞 ベルシャの王子: 真野郁夫 侍女1: 黒澤明子 侍女2: 岩本麻里 | | |

| 2019/2020シーズン(令和元年度) | | | | | | |
|----------------------|---------|------------|--|---|--------|-------|
| 令和元年 10月1日～12日 | 4回 ※ | オペラ パレス | エウゲニ・オネーギン (新制作) | 文化庁芸術祭主催公演 | 5,614 | 78.3% |
| | | | 作曲:P.チャイコフスキー 指揮:A.ユルケヴィチ 演出:D.ベルトマン 合唱:新国立劇場合唱団 管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団 | タチャーナ:E.ムラーヴェワ オネーギン:V.ラデューク レンスキー:P.コルガーティン オリガ:鳥木弥生 グレーミン公爵:A.ティホミロフ ラーリナ:森山京子 フィリッピエヴナ:竹本節子 ザレツキー:成田博之 トリケ:升島唯博 隊長:細岡雅哉 | | |
| 令和元年 11月9日～17日 | 5回 | オペラ パレス | ドン・パスクワーレ (新制作) | 文化庁芸術祭協賛公演 | 6,368 | 71.1% |
| | | | 作曲:G.ドニゼッティ 指揮:C.ロヴァーリス 演出:S.ヴィツィオーリ 合唱:新国立劇場合唱団 管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団 | ドン・パスクワーレ:R.スカンディウツィ マラテスタ:B.ピッツァーティ エルネスト:M.ミロノフ ノリーナ:H.トロシャン 公証人:千葉裕一 | | |
| 令和元年 11月28日～12月7日 | 5回 | オペラ パレス | 椿姫 | 文化庁芸術祭協賛公演 | 7,175 | 80.1% |
| | | | 作曲:G.ヴェルディ 指揮:I.レブシッチ 演出・衣裳:V.ブサール 合唱:新国立劇場合唱団 管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団 | ヴィオレッタ:M.ババタナシュ アルフレード:D.チェネス ジェルモン:須藤慎吾 フローラ:小林由佳 ガストン子爵:小原啓楼 ドゥフオール男爵:成田博之 ドビニー侯爵:北川辰彦 医師グランヴィル:久保田真澄 アンニーナ:増田弥生 ジュゼッペ:中川誠宏 使者:佐藤勝司 フローラの召使:上野裕之 | | |
| 令和2年 1月24日～2月2日 | 5回 | オペラ パレス | ラ・ボエーム | | 7,275 | 81.2% |
| | | | 作曲:G.プッチーニ 指揮:P.カリニャーニ 演出:栗國淳 合唱:新国立劇場合唱団 児童合唱:TOKYO FM少年合唱団 管弦楽:東京交響楽団 | ミミ:N.マチャイゼ ロドルフォ:M.リッピ マルチェッロ:M.カッシ ムゼッタ:辻井亜季穂 ショナール:森口賢二 コッリーネ:松位浩 ベノア:鹿野由之 アルチンドロ:晴雅彦 パルピニョール:寺田宗永 | | |
| 令和2年 2月6日～16日 | 5回 | オペラ パレス | セビリアの理髪師 | | 6,962 | 77.7% |
| | | | 作曲:G.ロッシーニ 指揮:A.アッレマンディ 演出:J.E.ケップリンガー 合唱:新国立劇場合唱団 管弦楽:東京交響楽団 | アルマヴィーヴァ伯爵:R.バルバラ ロジーナ:脇園彩 バルトロ:P.ボルドーニヤ フィガロ:F.センペイ ドン・バジリオ:M.スポッティ ベルタ:加納悦子 フィオレッコ:吉川健一 隊長:木幡雅志 アンブロージオ:古川和彦 | | |
| 令和2年 3月18日～24日 | ※ | オペラ パレス | コジ・ファン・トゥッテ | | - | - |
| | | | 作曲:W.A.モーツァルト 指揮:P.オルミ 演出:D.ミキエレット 合唱:新国立劇場合唱団 管弦楽:東京交響楽団 | フィオルデリージ:E.ブラット ドラベツァ:A.ゴリャチョーフ デスピーナ:高橋薫子 フェルランド:G.サラ グリエルモ:R.ドルチーニ ドン・アルフォンソ:S.アルベルギーニ | | |
| 令和元年度 オペラ 計(9演目41公演) | | | | | 59,969 | 81.6% |

※「エウゲニ・オネーギン」:当初計画では公演回数5回であったが、台風19号の接近に伴って10月12日公演を中止し、4回となった。

※「コジ・ファン・トゥッテ」:当初計画では公演回数4回であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため公演中止となった。

(2) バレエ公演

| 公演日 | 回数 | 使用劇場 | 演目等 | 有料入場者 | 有料入場率 | |
|------------------------------|---------|------------|--|--|--------|-------|
| 2018/2019 シーズン(令和元年度) | | | | | | |
| 平成31/令和元年 4月27日～5月5日 | 6回 | オペラ パレス | シンデレラ 音楽:S.プロコフィエフ 振付:F.アシトン 監修・演出:W.E.サムス/M.ソワーズ 指揮:富田実里 管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団 | シンデレラ:米沢唯/小野絢子/木村優里/ 池田理沙子 王子:渡邊峻郁/福岡雄大/井澤駿/奥村康祐 新国立劇場バレエ団 | 8,780 | 81.7% |
| 令和元年 6月15日～23日 | 6回 | オペラ パレス | アラジン 音楽:C.デイヴィス 振付:D.ビントレー 指揮:P.マーフィー/富田実里 管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団 | アラジン:福岡雄大/奥村康祐/福田圭吾 プリンセス:小野絢子/米沢唯/池田理沙子 新国立劇場バレエ団 | 9,418 | 87.6% |
| 2019/2020 シーズン(令和元年度) | | | | | | |
| 令和元年 10月19日～27日 | 7回 | オペラ パレス | ロメオとジュリエット 音楽:S.プロコフィエフ 振付:K.マクミラン 指揮:M.イエーツ 管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団 | 文化庁芸術祭主催公演 ジュリエット:小野絢子/米沢唯/木村優里 ロメオ:福岡雄大/渡邊峻郁/井澤駿 新国立劇場バレエ団 | 10,280 | 82.0% |
| 令和元年 12月14日～22日 | 9回 | オペラ パレス | くるみ割り人形 音楽:P.I.チャイコフスキー 振付:W.イーグリング 指揮:A.バクラン 管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団 合唱:東京少年少女合唱隊 | クララ:米沢唯/小野絢子/池田理沙子/ 木村優里 王子:井澤駿/福岡雄大/奥村康祐/渡邊峻郁 新国立劇場バレエ団 | 15,336 | 95.1% |
| 令和2年 1月11日～13日 | 3回 | オペラ パレス | ニューイヤーズ・バレエ 「セレナーデ」 音楽:P.I.チャイコフスキー 振付:G.バランシン 「ライモンダ」よりバ・ド・ドゥ 音楽:A.グラスノフ 振付:M.プティパ 改訂振付・演出:牧阿佐美 「海賊」よりバ・ド・ドゥ 音楽:R.ドリーゴ 振付:M.プティパ 「DGV」 音楽:M.ナイマン 振付:C.ウィーランドン 指揮:M.イエーツ 管弦楽:東京交響楽団 | 寺田亜沙子、柴山紗帆、細田千晶 井澤駿、中家正博 小野絢子/米沢唯 福岡雄大/渡邊峻郁 木村優里、速水涉悟 第1区:本島美和、中家正博 第2区:小野絢子、木下嘉人 第3区:米沢唯、渡邊峻郁 第4区:寺田亜沙子、福岡雄大 新国立劇場バレエ団 | 4,513 | 83.9% |
| 令和2年 2月22日～3月1日 | 3回 ※ | オペラ パレス | マノン 音楽:J.マスネ 振付:K.マクミラン 指揮:M.イエーツ 管弦楽:東京交響楽団 | マノン:米沢唯/小野絢子 デ・グリュエ:V.ムンタギロフ/福岡雄大 新国立劇場バレエ団 | 3,843 | 71.5% |
| 令和元年度 バレエ 計 (6演目34公演) | | | | 52,170 | 85.6% | |

※「マノン」:当初計画では公演回数5回であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため2月29日、3月1日の2公演を中止し、3回となった。

(3)現代舞踊公演

| 公演日 | 回数 | 使用劇場 | 演目等 | 有料入場者 | 有料入場率 |
|-------------------------------|---------|------|---|-------|-------|
| 2018/2019 シーズン(令和元年度) | | | | | |
| 令和元年 5月31日～6月9日 | 9回 ※ | 小劇場 | 森山開次「NINJA」 | 2,724 | 89.5% |
| | | | 演出・振付・アート・ディレクション: 森山開次 音楽: 川瀬浩介 | | |
| 2019/2020 シーズン(令和元年度) | | | | | |
| 令和元年 11月30日～12月1日 | 2回 | 中劇場 | 中村恩恵×新国立劇場バレエ団 「ベートーヴェン・ソナタ」 | 1,413 | 89.7% |
| | | | 音楽: L.v. ベートーヴェン、W.A. モーツァルト 演出・振付: 中村恩恵 | | |
| 令和2年 3月27日～29日 | ※ | 小劇場 | 新国立劇場バレエ団 DANCE to the Future 2020 | - | - |
| | | | 振付: 新国立劇場バレエ団 アドバイザー: 遠藤康行 | | |
| 令和元年度 現代舞踊 計 (2演目11公演) | | | | 4,137 | 89.6% |

※「NINJA」:当初計画では公演回数8回であったが、追加公演を1回行い、9回公演となった。

※「DANCE to the Future 2020」:当初計画では公演回数4回であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため公演中止となった。
第3部のみ3月28日にライブ・ストリーミング配信(終了後、4月3日まで継続配信)を行った。

(4) 演劇公演

| 公演日 | 回数 | 使用劇場 | 演目等 | 有料入場者 | 有料入場率 |
|-----------------------------------|----------|------|---|--------|-------|
| 2018/2019 シーズン(令和元年度) | | | | | |
| 平成31年 4月11日～29日 | 19回 | 小劇場 | フルオーデション1 かもめ (新訳上演) 作:A.チェーホフ 英語台本:T.ストップパード 翻訳:小川絵梨子 演出:鈴木裕美 | 5,786 | 93.4% |
| 令和元年 5月14日～26日 | 15回 ※ | 小劇場 | 少年王者館 1001 (新作) 作・演出:天野天街 | 3,522 | 91.0% |
| 令和元年 6月6日～30日 | 22回 | 中劇場 | オレスティア (日本初演) 原作:アイスキュロス 作:R.アイク 翻訳:平川大作 演出:上村聡史 | 19,202 | 96.3% |
| 令和元年 7月11日～28日 6日・7日プレビュー公演 | 20回 | 小劇場 | 骨と十字架 (新作) 作:野木萌葱 演出:小川絵梨子 | 5,079 | 71.3% |
| 2019/2020 シーズン(令和元年度) | | | | | |
| 令和元年 10月3日～20日 | 14回 ※ | 小劇場 | シリーズ「ことぜん」Vol.1 どん底 (新訳上演) 作:M.ゴロッキー 翻訳:安達紀子 演出:五戸真理枝 | 3,027 | 63.6% |
| 令和元年 11月13日～26日 | 16回 | 小劇場 | シリーズ「ことぜん」Vol.2 あの出来事 (日本初演) 作:D.グレッグ 翻訳:谷岡健彦 演出:瀬戸山美咲 合唱指導・ピアノ:斎藤美香 | 3,903 | 74.8% |
| 令和元年 12月7日～23日 2日・3日プレビュー公演 | 20回 ※ | 小劇場 | シリーズ「ことぜん」Vol.3 タージマハルの衛兵 (日本初演) 作:R.ジョセフ 翻訳:小田島創志 演出:小川絵梨子 | 5,772 | 88.5% |
| 令和元年度 演劇 計 (7演目126公演) | | | | 46,291 | 86.3% |

※「1001」:当初計画では公演回数13回であったが、追加公演を2回行い、15回公演となった。

※「どん底」:当初計画では公演回数16回であったが、台風19号の接近に伴って10月12日・13日公演を中止し、14回となった。

※「タージマハルの衛兵」:当初計画では公演回数18回であったが、追加公演を2回行い、20回公演となった。

このほか、以下の企画を引き続き推進した。

- ・こつこつプロジェクト ーディベロップメントー
- ・ロイヤルコート劇場 ✕ 新国立劇場 劇作家ワークショップ

| | | | | | |
|--|--|--|--|---------|-------|
| 令和元年度 オペラ・バレエ・現代舞踊・演劇 計 (24演目212公演) | | | | 162,567 | 84.4% |
|--|--|--|--|---------|-------|

2. 青少年等を対象とした現代舞台芸術の公演(普及公演)

| 公演日 | 回数 | 使用劇場 | 演目等 | 有料入場者 | 有料入場率 | |
|-------------------------------|----|---------------------------------|---|---|--------|-------|
| 令和元年 7月6日～12日 | 6回 | オペラ パレス | 蝶々夫人 高校生のためのオペラ鑑賞教室 2019 | 蝶々夫人:小林厚子/木下美穂子 ピンカートン:小原啓楼/樋口達哉 シャープレス:青山貴/成田博之 スズキ:山下牧子/小林由佳 ゴロー:内山信吾/晴雅彦 ボンゾ:島村武男/峰茂樹 神官:千葉裕一/山下友輔 ヤマドリ:星野淳/吉川健一 ケート:佐藤路子/山下千夏 | 9,596 | 90.4% |
| | | | 作曲:G.ブッチーニ 指揮:飯森範親 演出:栗山民也 合唱:新国立劇場合唱団 管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団 | | | |
| 令和元年 10月28日～30日 | 2回 | ローム シアター 京都 メイン ホール | 蝶々夫人 高校生のためのオペラ鑑賞教室 2019 | 蝶々夫人:小林厚子 ピンカートン:小原啓楼 シャープレス:青山貴 スズキ:山下牧子 ゴロー:内山信吾 ボンゾ:島村武男 ヤマドリ:吉川健一 ケート:佐藤路子 | 2,758 | 88.3% |
| | | | 作曲:G.ブッチーニ 指揮:城谷正博 演出:栗山民也 合唱:新国立劇場合唱団 管弦楽:京都市交響楽団 | | | |
| 令和元年 7月27日～30日 | 8回 | オペラ パレス | 白鳥の湖 こどものためのバレエ劇場 2019 | オデット/オディール:米沢唯/柴山紗帆/木村優里 ジークフリード王子:井澤駿/奥村康祐/渡邊峻郁 新国立劇場バレエ団 | 10,890 | 91.2% |
| | | | 音楽:P.I.チャイコフスキー 原振付:M.ブティパ/L.イワーノフ 構成・演出:大原永子 | | | |
| 令和元年度 普及公演 計 (3演目16公演) | | | | 23,244 | 90.5% | |

3. 芸術祭等

(1) 芸術祭主催公演

- ①オペラ「エウゲニ・オネーギン」
- ②バレエ「ロメオとジュリエット」
- ③演劇「どん底」

(2) 芸術祭協賛公演

- ①オペラ「ドン・パスクワレ」
- ②オペラ「椿姫」
- ③現代舞踊「ベートーヴェン・ソナタ」
- ④演劇「あの出来事」

※「日本博」採択事業

令和元年度主催・共催型プロジェクト

子どもたちとアンドロイドが創る新しいオペラ「Super Angels スーパーエンジェル」(令和2年度公演)

令和元年度参画プロジェクト

現代舞踊:森山開次「NINJA」

新制作バレエ「竜宮 りゅうぐう」(令和2年度公演)

◇受賞関係 (敬称略)

- ・オペラ「紫苑物語」(平成30年度2月公演)が、世界のオペラの成果を表彰するInternational Opera Awards 2020のWorld Premiere部門でファイナリストとして選出された。
- ・オペラ「紫苑物語」(平成30年度2月公演)の台本を手がけた佐々木幹郎氏が第1回大岡信賞を受賞した。
- ・新国立劇場バレエ団プリンシパルの米沢唯が令和元年度(第70回)芸術選奨舞踊部門文部科学大臣賞を受賞した。(「ロメオとジュリエット」ほかの成果に対して)
- ・新国立劇場バレエ団ファースト・ソリストの木村優里が第26回中川鋭之助賞を受賞した。
- ・新国立劇場バレエ団プリンシパルの米沢唯が第40回橘秋子賞優秀賞を受賞した。
- ・演劇「タージマハルの衛兵」に出演した亀田佳明が同作品のバーブル役ならびに他作品の演技に対して第五十四回紀伊國屋演劇賞個人賞を受賞した。
- ・演劇「あの出来事」を演出した瀬戸山美咲が同作品の演出ならびに他作品の作・演出に対して令和元年度(第70回)芸術選奨演劇部門文部科学大臣新人賞を受賞した。

4. 全国公演等

(1) 全国公演

| 公演日等 | 回数 | 会場 | 主催 |
|--------------------------------------|----|----------------------------------|---|
| 演劇「かもめ」 | | | |
| 令和元年 5月2日 | 1回 | 兵庫県西宮市 兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール | 主 催:兵庫県/兵庫県立芸術文化センター |
| 令和元年 5月9日 | 1回 | 愛知県豊橋市 徳の国とよはし芸術劇場PLAT 主ホール | 主 催:豊橋市/(公財)豊橋文化振興財団 |
| 現代舞踊「NINJA」 | | | |
| 令和元年 6月15日 | 1回 | 福島県いわき市 いわき芸術文化交流館アリオス 中劇場 | 主 催:いわき芸術文化交流館アリオス |
| 令和元年 6月22日 | 1回 | 岩手県北上市 北上市文化交流センターさくらホール 中ホール | 主 催:(一財)北上市文化創造 |
| 令和元年 6月29日～30日 | 3回 | 茨城県水戸市 水戸芸術館 ACM劇場 | 主 催:水戸市/(公財)水戸市芸術振興財団 |
| 令和元年 7月6日 | 1回 | 滋賀県大津市 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 中ホール | 主 催:滋賀県/滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール |
| 令和元年 7月9日 | 1回 | 鳥取県鳥取市 鳥取市民会館 大ホール | 主 催:(公財)鳥取県文化振興財団/(一財)鳥取市教育福祉振興会 |
| 令和元年 7月13日 | 1回 | 福岡県北九州市 北九州芸術劇場 中劇場 | 主 催:(公財)北九州市芸術文化振興財団 |
| 令和元年 7月20日～21日 | 2回 | 長野県松本市 まつもと市民芸術館 小ホール | 主 催:(一財)松本市芸術文化振興財団 |
| バレエ「アラジン」 | | | |
| 令和元年 7月6日 | 1回 | 富山県富山市 富山市芸術文化ホール(オーバード・ホール) | 主 催:富山市/(公財)富山市民文化事業団 |
| オペラ「トゥーランドット」 | | | |
| 令和元年 7月27日～28日 | 2回 | 滋賀県大津市 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 大ホール | 主 催:滋賀県/滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール |
| 令和元年 8月3日～4日 | 2回 | 北海道札幌市 札幌文化芸術劇場 hitaru | 主 催:札幌市/札幌文化芸術劇場 hitaru(札幌市芸術文化財団) |
| 演劇「骨と十字架」 | | | |
| 令和元年 7月31日 | 1回 | 兵庫県西宮市 兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール | 主 催:兵庫県/兵庫県立芸術文化センター |
| こどものためのバレエ劇場 2019「白鳥の湖」 | | | |
| 令和元年 9月21日 | 1回 | 大阪府大阪市 フェスティバルホール | 主 催:(公財)朝日新聞文化財団/朝日新聞社/ 大阪国際フェスティバル協会/フェスティバルホール |
| 令和元年 9月23日 | 1回 | 長野県岡谷市 岡谷市文化会館カノラホール | 主 催:(公財)おかや文化振興事業団 |
| 高校生のためのオペラ鑑賞教室 2019「蝶々夫人」(再掲) | | | |
| 令和元年 10月28日～30日 | 2回 | 京都府京都市 ロームシアター京都 メインホール | 主 催:京都市/ロームシアター京都 (公財)京都市音楽芸術文化振興財団/新国立劇場 |
| バレエ「くるみ割り人形」 | | | |
| 令和元年 11月9日～10日 | 2回 | 北海道札幌市 札幌文化芸術劇場 hitaru | 主 催:札幌市/札幌文化芸術劇場 hitaru(札幌市芸術文化財団) |

(2) 新国立劇場合唱団出演公演

| 公演日等 | 回数 | 会場 | 演目等 |
|------------------------|-----|----------------------------------|--|
| 平成31年 4月2日 | 1回 | 東京都千代田区 東京国際フォーラム | 芝浦工業大学入学式演奏会 芝浦工業大学校歌/「フィンランディア」他 主 催:芝浦工業大学 |
| 平成31/令和元年 4月3日・5月4日 | 2回 | 東京都豊島区 東京芸術劇場 | Fate / Grand Order Orchestra Concert Performed by 東京都交響楽団 主 催:株式会社アニプレックス |
| 令和元年 6月・11月・12月 | 13回 | 大阪府・三重県・奈良県・和歌山県 各県の小・中学校内体育館 | 令和元年度文化芸術による子供育成総合事業 主 催:文化庁 |
| 令和元年 8月29日～9月1日 | 2回 | 東京都渋谷区 Bunkamuraオーチャードホール | ベートーヴェン生誕250周年記念 ベートーヴェン:オペラ「フィデリオ」(演奏会形式) 主 催:Bunkamura |
| 令和元年 9月4日～5日 | 2回 | 東京都渋谷区 Bunkamuraオーチャードホール | Bunkamura30周年記念 フランチャイズ特別企画 K-BALLET COMPANY/東京フィルハーモニー交響楽団 熊川版 新作「カルミナ・ブラーナ」世界初演 主 催:Bunkamura/TBS |
| 令和元年 9月5日～8日 | 4回 | 東京都渋谷区 新国立劇場オペラパレス | 藤原歌劇団公演 ロッシーニ:オペラ「ランスへの旅」 主 催:(公財)日本オペラ振興会 |

| | | | |
|---------------------|---------|--|--|
| 令和元年 9月13日～22日 | 2回 | 東京都港区・渋谷区 サントリーホール(13日) Bunkamuraオーチャードホール(22日) | 東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会 ホルスト: 組曲「惑星」 主 催: (公財)東京フィルハーモニー交響楽団 |
| 令和元年 8月24日～9月16日 | | 東京都豊島区 | トキョー・メット・サラダ・ミュージック・フェスティバル 2019 サラダ音楽祭 主 催: 東京都、(公財)東京都交響楽団 |
| 令和元年 8月24日 | 1回 | 東京都豊島区 WACCA池袋[1F STAGE] | ミニコンサート |
| 令和元年 9月15日 | 3回 | 東京都豊島区 東京芸術劇場アトリウム | ミニコンサート |
| 令和元年 9月14日 | 4回 | 東京都豊島区 東京芸術劇場リハーサル室 | ①歌のワークショップ～プロから学ぶ歌の基本 ②合唱のワークショップ～みんなで一緒にSing! |
| 令和元年 9月16日 | 1回 | 東京都豊島区 東京芸術劇場コンサートホール | メインコンサート ベルリオーズ: 劇的交響曲「ロメオとジュリエット」 |
| 令和元年 10月9日 | 1回 | 東京都港区 サントリーホール | 読売日本交響楽団定期演奏会 ショスタコーヴィチ: 交響曲第13番「バビ・ヤール」 主 催: 読売新聞社/日本テレビ放送網/読売テレビ/ 読売日本交響楽団 |
| 令和元年 10月10日 | 1回 | 東京都渋谷区 NHKホール | NHK音楽祭2019 モーツァルト: 「レクイエム」 主 催: NHK/NHKプロモーション |
| 令和元年 10月10日 | 1回 | 東京都新宿区 東京オペラシティコンサートホール | グリーンハウス特別演奏会(東京フィルハーモニー交響楽団) 主 催: 株式会社グリーンハウス |
| 令和元年 10月17日～21日 | 3回 | 東京都新宿区・渋谷区・港区 東京オペラシティコンサートホール(17日) Bunkamuraオーチャードホール(20日) サントリーホール(21日) | 東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会 リスト: 「ファウスト交響曲」 主 催: (公財)東京フィルハーモニー交響楽団 |
| 令和元年 11月22日～23日 | 2回 | 東京都渋谷区 NHKホール | N響定期公演 モーツァルト: ミサ曲 ハ短調K.427 主 催: NHK/NHK交響楽団 |
| 令和元年 12月17日～24日 | 7回 | 東京都内・静岡県・大阪府 サントリーホール(18日・20日) 東京芸術劇場(17日・21日・22日) アクトシティ浜松(23日) フェスティバルホール(24日) | 読売日本交響楽団定期公演 ベートーヴェン: 交響曲第9番 主 催: 読売新聞社/日本テレビ放送網/読売テレビ/ 読売日本交響楽団(17～22・24日) Daichi-TV(23日) |
| 令和元年 12月19日～21日 | 3回 | 東京都新宿区・渋谷区・港区 東京オペラシティコンサートホール(19日) Bunkamuraオーチャードホール(20日) サントリーホール(21日) | 東京フィルハーモニー交響楽団 令和元年特別「第九」演奏会 ベートーヴェン: 交響曲第9番『合唱付』 主 催: (公財)東京フィルハーモニー交響楽団 |
| 令和2年 1月3日 | 1回 | 東京都渋谷区 NHKホール | 第63回NHKニューイヤーオペラコンサート 主 催: NHK/NHKプロモーション |
| 令和2年 1月11日～12日 | 2回 | 東京都渋谷区 NHKホール | N響定期公演 マーラー: 交響曲第2番「復活」 主 催: NHK/NHK交響楽団 |
| 令和2年 1月30日 | 1回 | 東京都港区 サントリーホール | 港区&サントリーホール Enjoy! Musicプロジェクト 主 催: 港区/港区教育委員会/ (公財)港区スポーツふれあい文化健康財団/サントリーホール |
| 令和2年 2月19日～23日 | 3回 | 東京都新宿区・渋谷区・港区 東京オペラシティコンサートホール(19日) サントリーホール(21日) Bunkamuraオーチャードホール(23日) | 東京フィルハーモニー交響楽団 定期演奏会 ビゼー: 歌劇「カルメン」(演奏会形式) 主 催: (公財)東京フィルハーモニー交響楽団 |
| 令和2年 2月22日 | 1回 | 東京都豊島区 東京芸術劇場コンサートホール | 東京芸術劇場シアターオペラvol.13全国共同制作オペラ ヴェルディ: 歌劇「ラ・トラヴィアータ」(椿姫) 全幕 主 催: 東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団) |
| 令和2年 3月1日 | ※ | 東京都新宿区 東京オペラシティコンサートホール | ソニー音楽財団 災害復興支援プロジェクト 小・中・高校生とともに贈る「第九」チャリティー・コンサート 主 催: 公益財団法人ソニー音楽財団(Sony Music Foundation) |
| 令和2年 3月4日 | ※ | 東京都港区 サントリーホール | 東京都交響楽団定期演奏会 ブリテン: 春の交響曲op.44 主 催: (公財)東京都交響楽団 |
| 令和2年 3月7日～8日 | 2回 ※ | 滋賀県大津市 滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 大ホール | びわ湖ホールプロデュースオペラ「ニーベルングの指環」第3日 ワーグナー: 神々の黄昏 主 催: 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール |
| 令和2年 3月14日 | 1回 ※ | 東京都台東区 東京国立博物館 本館前庭 | 「日本博」2020オープニング・セレモニー 主 催: 文化庁/(独)日本芸術文化振興会 |

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため公演中止、もしくは無観客での実施となった。

5. 国際連携協力

(1) 国際交流公演等の実施（一部再掲）

海外の劇場や芸術団体と連携し、以下の通り公演等を実施した。また、中国国家大劇院と戦略的協力に関する覚書を締結した(6月21日)。オペラ・ヨーロッパやアジア太平洋フォーミング・アーツ・センター連盟(AAPPAC)の会合等を通じ、海外の劇場等との情報交換を行った。

| 公演日等 | 回数 | 会場 | 連携協力先等 |
|--|----|-------------------|---|
| オペラ「ニュルンベルクのマイスタージンガー」 | | | |
| 平成31年 4月13日～22日 | 2回 | ザルツブルク・イースター音楽祭 | 共同制作：東京文化会館、ザルツブルク・イースター音楽祭、 ザクセン州立歌劇場 |
| 令和2年 1月26日～2月16日 | 5回 | ザクセン州立歌劇場 | |
| ロイヤルコート劇場×新国立劇場 劇作家ワークショップ | | | |
| 令和元年 5月～継続中 | - | 新国立劇場内 | ロイヤルコート劇場 |
| オペラ「ルチア」 | | | |
| 令和元年 6月22日～7月6日 | 6回 | バレンシア・ソフィア王妃 芸術宮殿 | バレンシア・ソフィア王妃 芸術宮殿、モンテカルロ歌劇場(共同制作) |
| 令和元年 11月17日～22日 | 3回 | モンテカルロ歌劇場 | |
| バレエ・アステラス2019 | | | |
| 令和元年 8月3日～4日 | 2回 | 新国立劇場オペラパレス | カナダ国立バレエ学校 他 |
| 日英演劇アカデミー国際交流公演「怪物/The Monster」 | | | |
| 令和元年 8月3日～5日 | 3回 | 新国立劇場小劇場 | マンチェスター・メトロポリタン大学演劇学校 |
| ワールド・オペラ・デー オペラコンサート | | | |
| 令和元年 10月25日 | 1回 | 新国立劇場オペラパレス ホワイエ | オペラ・ヨーロッパ 他 |
| 台中国家歌劇院 舞台映像上映会(新国立劇場公演映像上映) | | | |
| 令和2年 1月27日～29日 | 4回 | 台中国家歌劇院 小劇場 | 台中国家歌劇院 |
| 日本・ポーランド国交樹立100周年記念企画 ポーランド劇場公演 「Letter from the sea.(海からのてがみ)」 | | | |
| 令和2年 2月29日 | ※ | 新国立劇場リハーサル室 | ビドゴシュチ・ポーランド劇場 |

※3回公演の予定だったが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため全公演中止となった。

(2) 海外劇場等からの劇場訪問受入れ

| 訪問受入れ数 | 主な来場者 |
|-------------|--|
| 11か国20団体42人 | ソウル・アーツ・センター、ウェールズ劇団芸術監督、モンゴル文部教育科学省法律局長、韓国国立劇団芸術監督、マンチェスター・メトロポリタン大学、カールスルーエバレエ団ディレクター、ブラハ国民劇場、フィリピン・エレウォン・センター館長、韓国アーツカウンシル、台中国家歌劇院総裁、タイ文化省タイセンター総支配人、ビドゴシュチ・ポーランド劇場、スペイン王立劇場総裁 ほか |

(3) 在日各国大使のオペラ・バレエ鑑賞プログラム

| プログラム実施公演 | 参加国 |
|-----------------------------|--|
| オペラ「エウゲニ・オネーギン」 10月9日(水) | 大使館：アイルランド大使、スペイン大使、スイス大使、ギリシャ大使、ベネズエラ大使、 スペイン文化担当参事官、アメリカ大使首席公使補佐官 文化機関等：スペイン、国際連合 (計7か国21人) |

6. 中継放送

| 放送日 | 演目 | 番組名等 |
|----------------|---------------------------------------|-------------------------|
| 令和元年 5月31日 | オペラ「紫苑物語」(平成31年2月収録) | NHK FM 「オペラ・ファンタスティカ」 |
| 令和元年 9月9日 | オペラ「トゥーランドット」 (令和元年7月収録[東京文化会館公演]) | NHK BSプレミアム 「プレミアムシアター」 |
| 令和元年 12月13日 | オペラ「トゥーランドット」 (令和元年7月収録[東京文化会館公演]) | NHK FM 「オペラ・ファンタスティカ」 |
| 令和2年 1月10日 | オペラ「エウゲニ・オネーギン」(令和元年10月収録) | NHK FM 「オペラ・ファンタスティカ」 |
| 令和2年 2月17日 | バレエ「ニューイヤー・バレエ」(令和2年1月収録) | NHK BSプレミアム 「プレミアムシアター」 |
| 令和2年 3月2日 | 演劇「マリアの首」(平成29年5月収録) | NHK BSプレミアム 「プレミアムシアター」 |
| 令和2年 (5月3日) | 演劇「タージマハルの衛兵」(令和元年12月収録) | NHK BSプレミアム 「プレミアムステージ」 |

7. 研修事業

(1) 以下の通り研修事業を行った。

| 研修生 | | 講師 | 研修日 | 研修内容 | | |
|------------|---------------|--|---------------------|---|--|---|
| オペラ 研修所 | 第20期生5名 | 永井和子、栗國 淳、河原忠之、 村上寿昭、大藤玲子、 谷池重袖子、岩淵慶子 他 国内外の芸術家に講師を依頼 | 原則 週5日間 (月～金) | <ul style="list-style-type: none"> ・実技(個人レッスン・アンサンブル形式にて歌唱・演技・発声法等) ・講義(身体表現・講義・語学の研修) ・海外研修 ・試演会・研修公演等(別表参照) | | |
| | 第21期生5名 | | | | | |
| | 第22期生5名 | | | | | |
| バレエ 研修所 | 第15期生5名 | 牧阿佐美、小倉佐知子、 坂西麻美、西川貴子、 鈴木和子、イルギス・ガリムーリン、 八幡頭光、森田健太郎、 志賀三佐枝、ゲンナーディ・イリン、 小島章司、木賀真佐子、 橋本佳子、福田一雄 他 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・技術研修 (バレエクラス・ボディコンディショニング・ キャラクターダンス等) ・演劇基礎研修 ・講座(バレエ史・バレエと音楽・美術史・英語等) ・茶道・芸術家等との交流会等 ・海外研修 ・舞台実習・研修公演等(別表参照) | |
| | 第16期生7名 | | | | | |
| | 予科 第10期生3名 | | | | | |
| | 第11期生1名 | | | | | |
| 演劇 研修所 | 第13期生9名 | 宮田慶子、西川信廣、池内美奈子、 栗山民也、水落 潔、河合祥一郎、 伊藤和美、杵屋巳織、高野和憲 ボビー中西、花柳 和、渥美 博、 木村早智、田中麻衣子、河野有紀子、 黒岩 亮、石坪佐季子、柴田彰彦 他 | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・実技(シーンスタディ・声・身体表現・歌唱・演技・ 日本舞踊・狂言・三味線・ダンス・アクション・所作等) ・講義(演劇史・戯曲分析等) ・芸術家等との交流会 ・美術館／博物館等見学 ・試演会・研修公演等(別表参照) |
| | 第14期生12名 | | | | | |
| | 第15期生15名 | | | | | |

(別表) 試演会・舞台実習・研修公演等

※オペラ及びバレエ研修所修了公演は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため公演中止し、研修の一環としての高度な舞台稽古実習(非公開)に変更した。

| 公演日等 | 回数 | 使用劇場 | 演目等 |
|--|-----------|-----------------|--|
| オペラ研修所 | | | |
| 令和元年 6月28日～30日 | 3回 | 小劇場 | 文化庁委託事業「2019年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」 試演会「イオランタ」 |
| 令和元年 10月29日 | 1回 | 中劇場 | 「NNTT Young Opera Singers of Tomorrow 2019 ～歌曲とオペラアリアの夕べ～」 |
| 令和2年 2月28日～3月1日 | (3回) ※ | 中劇場 | 文化庁委託事業「2019年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」 修了公演「フィガロの結婚」 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・20期生、21期生が「新国立劇場若手オペラ歌手育成事業支援ANAスカラシップ」により以下の海外研修を行った。 20期生: 令和2年3月(ドイツ・バイエルン州立歌劇場付属オペラ研修所) ※新型コロナウイルス感染症の影響により日程短縮 21期生: 令和元年9～10月(イタリア・スカラ座アカデミー) | | | |
| バレエ研修所 | | | |
| 令和元年 8月3日～4日 | 2回 | オペラパレス | 文化庁委託事業「2019年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」 「バレエ・アステラス 2019」 |
| 令和元年 11月2日～3日 | 2回 | 中劇場 | バレエ研修所公演「バレエ・オータムコンサート2019」 |
| 令和2年 3月7日～8日 | (2回) ※ | 中劇場 | 文化庁委託事業「2019年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」 「エトワールへの道程2020 新国立劇場バレエ研修所の成果」 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・舞台実習 新国立劇場バレエ団公演「シンデレラ」(令和元年4～5月)、「アラジン」(令和元年6月) ・15期生が「新国立劇場若手バレエダンサー育成事業支援ANAスカラシップ」によりA.Y.ワガノフ記念ロシア・バレエ・アカデミーで海外研修を行った。(令和元年11月) | | | |
| 演劇研修所 | | | |
| 令和元年 8月3日～5日 | 3回 | 小劇場 | 日英演劇アカデミー国際交流公演「怪物/The Monster」 |
| 令和元年 8月9日～12日 | 4回 | 小劇場 | 第13期生朗読劇「ひめゆり」 |
| 令和元年 8月21日 | 1回 | 国立劇場おきなわ 小劇場 | |
| 令和元年 10月25日～30日 | 6回 | 小劇場 | 文化庁委託事業「2019年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」 第13期生試演会「会議」 |
| 令和2年 2月21日～26日 | 6回 | 小劇場 | 文化庁委託事業「2019年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」 第13期生修了公演「社会の柱」 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・13期生が全日本空輸株式会社による「新国立劇場若手俳優育成のための国内研修事業支援」にて8月の朗読劇上演に先立ち 沖縄で国内研修を行った。(令和元年5月) | | | |

(2) 令和元年度中に行った選考経過は以下のとおり

| | 応募数 | 合格者 | | | 選考期間 | |
|------------|------|-----|-----|----|------|-----------------------|
| | | 計 | 男 | 女 | | |
| オペラ 研修所 | 23期生 | 40名 | 4名 | 1名 | 3名 | 令和元年10月4日～9日(三次試験まで) |
| バレエ 研修所 | 17期生 | 42名 | 6名 | 0名 | 6名 | 令和元年12月8日～23日(三次試験まで) |
| 予科 | 12期生 | 35名 | 5名 | 2名 | 3名 | 令和元年12月7日～23日(三次試験まで) |
| 演劇 研修所 | 16期生 | 85名 | 16名 | 8名 | 8名 | 令和2年1月22日～26日(三次試験まで) |

8. 普及活動及び観客サービス活動の実施

(1) 公演内容の理解促進のための取組

① 各部門とも公演に関連したトークイベント等を行い、公演内容の理解促進を図るとともに、現代舞台芸術のさらなる普及と観客サービスの向上に努めた。

| ジャンル | 主な活動内容 |
|----------|---|
| オペラ | 大野和士のオペラ玉手箱 with Singers Vol.2「トゥーランドット」、オペラトーク「エウゲニ・オネーギン」、2020/2021シーズン演目説明会(※) |
| バレエ・現代舞踊 | 「くるみ割り人形」終演後握手会、「マノン」クラスレッスン見学会(※)、2020/2021シーズン演目説明会(※) |
| 演劇 | シアタートーク(6演目※)、ギャラリー・プロジェクト(トークセッション7回、公演ガイドツアー7回、中高生のための、夏休みどっぶり演劇3Days) |

※シーズン演目説明会：新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止、オペラはライブ映像配信、バレエは後日の映像配信に切替。

※「マノン」クラスレッスン見学会：新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となった。

※シアタートーク：当初計画では全7演目で実施予定であったが、台風19号の接近に伴って「どん底」での実施を中止し、6演目となった。

② 国内外の舞台芸術関係者、地方自治体、公立文化施設関係者、教育機関等からの施設見学の受入れを行った。

公演終了後等に説明付きで見学するバックステージ・ツアー、「ギャラリー・プロジェクト」公演ガイドツアーを実施した。

また、バレエ「シンデレラ」では中学生以下の子供連れを対象とした「こどもバックステージツアー」を実施した。

| ジャンル | 実施公演 |
|----------|--|
| オペラ | バックステージツアー：フィレンツェの悲劇／ジャンニ・スキッキ、ドン・ジョヴァンニ、蝶々夫人、トゥーランドット、エウゲニ・オネーギン、ドン・パスクワーレ、椿姫、ラ・ボエーム、セビリアの理髪師 |
| バレエ・現代舞踊 | バックステージツアー：シンデレラ、アラジン、ロメオとジュリエット、くるみ割り人形、ニューイヤール・バレエ、マノン こどもバックステージツアー：シンデレラ |
| 演劇 | 「ギャラリー・プロジェクト」公演ガイドツアー：かもめ、1001、オレスティア、骨と十字架、どん底、あの出来事、タージマハルの衛兵 |

③ 日本政府観光局や東京観光財団主催の商談会に参加して、訪日観光客への情報提供及び誘致に努めた。

また都内観光スポットにて展示イベントを実施、解説を日英併記してインバウンド観光客にも対応した。

| 名称 | 実施期間・場所 | 活動内容 |
|---|----------------------------|---|
| VISIT JAPAN トラベル&MICEマート2019 (主催：日本政府観光局) | 10月24日～26日 インテックス大阪 | インバウンドの大規模商談会(日本政府観光局主催) 海外バイヤー(旅行会社等)と海外メディアに対し 劇場紹介及び公演等の宣伝広報 |
| UAE・オランダ・ロシア有力旅行会社との 商談会 (主催：東京観光財団) | 11月28日 ザ・プリンスさくらタワー東京 | 特定エリアのインバウンド商談会(東京観光財団主催) UAE・オランダ・ロシアの有力旅行会社に対し 劇場紹介及び公演等の宣伝広報 |
| 新国立劇場 舞台美術展で巡る オペラ・バレエの世界～Opera & Ballet Stage Set & Design Exhibition～ | 2月22日～24日 東京スカイツリー ソラマチ | 劇場紹介及びオペラ・バレエの舞台装置模型・衣裳を展示 SOTTAKUによるミニコンサート開催 インバウンドにも対応 |

2018/2019シーズンオペラ「蝶々夫人」「トゥーランドット」及び2019/2020シーズンの中止公演を除く全てのオペラ公演で英語字幕を設置し、あわせて公演プログラムに英文解説ページを追加した。

演劇「あの出来事」、演劇研修所の国際交流公演「怪物/The Monster」でも日本語に加え英語の字幕表示を実施した。

④演劇公演(※)にて視覚・聴覚に障害を持つお客様への観劇サポートを提供するなど、障害者対応を推進した。

| 実施公演・日時 | 名称 | 活動内容 |
|------------------------------------|---------------------|--|
| 「かもめ」4月21日 「タージマハルの衛兵」12月20、21日 | 視覚に障害を持つお客様への観劇サポート | 開場前の舞台説明、あらすじ・登場人物等の紹介、音声プログラムの配布、触れる舞台模型の設置など |
| 「かもめ」4月20日 「タージマハルの衛兵」12月15日 | 聴覚に障害を持つお客様への観劇サポート | ポータブル字幕機の貸出、劇場内の案内サイン強化、インターネットでの障害者割引適用サービス |

※演劇「あの出来事」でも字幕や触れる舞台模型の設置等の対応をおこなった。

小劇場前に点字ブロックを恒常的に敷設した。

(2) 広報・営業活動の展開

①2020/2021シーズン・ラインアップ発表のほか、フォトコール(報道写真撮影会)等を行い、積極的な情報提供に努めた。

②公式ウェブサイトやSNS(Facebook, Twitter, Instagram)を活用してきめ細かく情報発信した。舞台写真や動画等、視覚聴覚に訴える効果的な情報を適時に掲載し、パンフレットやちらし等の紙媒体と連動させて観客の興味を喚起した。

③外国人利用者向けに編集したパンフレット等の印刷物や英語サイトを通じて情報発信を行い、外国人の興味喚起に努めた。海外の舞台情報サイトや訪日外国人旅行者向け情報誌・WEB等への積極的広報・営業活動を行った。

また、オペラ「トゥーランドット」では海外記者を招待してプレスツアーを実施し、新制作オペラの国際的な周知を図った。

(3) 劇場友の会(クラブ・ジ・アトレ)会員に対する交流促進

舞台稽古見学会やバレエのクラスレッスン見学会を随時実施したほか、会員に対する感謝及び交流の場として、オペラ、バレエの2018/2019シーズンの終りに出演者を交え「シーズンエンディングパーティー」をそれぞれ開催した。

(4) その他

①大人も子どもも楽しめる公演を「こども劇場セット」として販売したほか、関連イベントを実施し公演期間中の賑わいを演出した。

| 名称 | 対象公演 | 割引内容 |
|------------|--|---|
| 夏のこども劇場セット | バレエ「こどものためのバレエ劇場『白鳥の湖』」 現代舞踊「森山開次『NINJA』」 | セット券割引 こども(4歳～小学6年生)10%割引 おとな(中学生以上)20%割引 |

②一般のお客様参加型の避難訓練「第4回避難体験オペラコンサート」を9月18日に小劇場で実施した。災害が起こった際の様々な事項を確認、記録し、産業技術総合研究所との協力で今後の緊急時対応に役立てられるよう分析を行った。

③長時間観劇の際の腰痛等を緩和するクッションを共同開発し、全劇場の椅子に設置した。

9. 貸劇場事業

三つの劇場施設を舞台芸術団体の公演の使用に供した。各劇場の状況は次のとおり。

| 劇場名 | 貸出可能日数 | 貸出日数 | 稼働率 | 備考(利用ジャンル) |
|--------|----------|----------|------|---|
| オペラパレス | 22日 ※ | 22日 ※ | 100% | ・オペラ 1件 ・バレエ 2件 ・その他 3件 |
| 中劇場 | 260日 | 258日 | 99% | ・オペラ 2件 ・バレエ 3件 ・演劇 10件 ・ミュージカル 3件 ・コンサート 1件 ・その他 2件 |
| 小劇場 | 92日 | 90日 | 98% | ・ダンス 2件 ・演劇 7件 ・ミュージカル 2件 ・その他 2件 |

(注)「貸出可能日数」とは、主催公演、保守点検等、新国立劇場が独自に使用した日を除いた日数を表す。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、オペラパレス1件4日の貸与が取消となった。

10. 調査研究の実施ならびに資料の収集・活用

(1) 調査研究の実施及び成果の公開

現代舞台芸術に関する調査を行い、新国立劇場での上演に役立てるとともに、調査の成果を活用して展示、講座・イベント等を実施した。→(2) (3)

(2) 資料の収集・活用

- ①現代舞台芸術の公演プログラム、台本や関連する図書等を収集し、分類整理を行った。
- ②収集資料は情報センターにて一般の閲覧に供した。上演される公演に合わせて関連書籍、過去の公演プログラム等を開架とし、作品理解と興味喚起に努めた。収集情報はホームページで公開した。
- ③主催公演を中心に、録音・録画・写真等による記録を作成した。公演記録映像は情報センターおよび舞台美術センター資料館で視聴に供しているほか、上映会、公演観劇前のレクチャー等で活用した。→(3)
- ④新国立劇場内公開空地に「初台アート・ロフト」を開設、公演のない日も気軽に舞台芸術に親しめる場を提供した。主催公演に関連する展示を劇場ホワイエ、情報センター等で実施した。また、収蔵品を活用して劇場内外で展示・展示協力した。 (下表、一部再掲)

| 名称 | 実施期間・場所 | 内容等 |
|---|-------------------------------|--|
| 「初台アート・ロフト」 監修:妹尾河童 展示プラン:伊藤雅子、清野佳苗、針生 康 衣裳展示:桜井久美 | 7月4日～ 1～3階公開空地 | 舞台美術模型や衣裳、小道具等の舞台関連収蔵品を写真やポスターとともに展示 舞台裏の様子を体験できる「バックステージコーナー」併設、音声ガイド(日英2カ国語)サービスを整備 |
| 特別展示「日本の現代舞台芸術」 | 通年 3階ギャラリー | 明治～開場までの日本における現代舞台芸術の歩みをオペラ・舞踊・演劇のジャンル別に年表で表示 |
| 《百十五年の時を経て― 蝶々さんとジャポネズリ》 オペラ『蝶々夫人』特別展 | 6月6日～ 情報センター | 主催公演に関連し、情報センターが収蔵する「蝶々夫人」初演時の衣裳・小道具デザイン画を展示 |
| 「オペラの扉2019 ～ KNOCKING ON THE DOOR, OPERA EXHIBITION ～」 主催:(公財)ロームミュージックファンデーション、 (公財)京都市音楽芸術文化振興財団 共催/制作:新国立劇場 | 9月14日～12月5日 ロームシアター京都 | 高校生のためのオペラ鑑賞教室に合わせ、鑑賞教室の歴史や公演写真・衣裳・装置模型等の展示に協力 |
| 「新国立劇場 舞台美術展で巡るオペラ・バレエの世界」 ～Opera & Ballet Stage Set & Design Exhibition～ | 2月22日～24日 東京スカイツリー ソラマチ | 都内観光スポットにて、劇場紹介及びオペラ・バレエの装置模型・衣裳等を展示 ミニ・コンサート実施、インバウンド対応 |

(3) 普及活動の実施(一部再掲)

普及活動・観客サービス活動と連動し、現代舞台芸術の調査研究の成果としての講座・イベントや、公演記録映像を活用した上映会を実施した。

①講座・イベント

| 名称 | 実施日時・場所 | 内容等 |
|---|-----------------------|--|
| 大野和士のオペラ玉手箱with Singers Vol.2 「トゥーランドット」 | 6月29日 オペラパレス | 大野芸術監督によるピアノとカヴァー歌手の歌唱を交えた作品解説 |
| オペラトーク「エウゲニ・オネーギン」 | 9月23日 オペラパレスホワイエ | 演出家による新制作オペラの解説とカヴァー歌手も出演しての作品紹介 |
| 「ギャラリー・プロジェクト」 トークセッション「演劇断」「演劇のおしごと」 | 4月～12月(計7回) 中・小劇場 | 演劇断:フルオーデションの可能性、「ことぜん」を語る 演劇のおしごと:舞台監督、演出家、舞台美術家、音響家、照明家とは |
| 「ギャラリー・プロジェクト」 公演ガイドツアー | 4月～12月(計7回) 中・小劇場 | 演劇各公演の舞台にてプロデューサーが舞台美術の説明や開幕に至るまでの足跡を解説 |
| 「ギャラリー・プロジェクト」 中高生のための、夏休みどっぴり演劇3Days | 8月5日～7日 リハーサル室等 | 中高生を対象とした、演劇ワークショップや実技指導、演出家・劇作家・舞台美術家等による特別講義 |
| 舞台美術センターコンサート「銚子! ?のいい仲間たち」 | 10月3日(2回) 舞台美術センター | 現代舞台芸術講座としてコンサートを開催 |

②上映会

以下の上映会のほか、「World Ballet Day 2019」に新国立劇場バレエ団が参加してインターネットでリハーサル風景などの映像配信を行った。

| 名称 | 実施日時・場所 | 内容等 |
|--------------------------|-----------------------------|---|
| 舞台美術センター資料館 公演記録映像上映会(※) | 毎月3回 (8・9月は1回) | 舞台美術センター資料館における公演映像の上映会 |
| 情報センター 公演記録映像上映会(※) | 原則として毎月1回 (1日2回) | 情報センター内ビデオシアターでの公演映像の上映会 9月は「秋のオペラスペシャル」と題しニーベルングの指環4部作を上映 |
| 情報センター「夏休みシアター」 | 7月25日～30日 情報センター | こどものためのバレエ劇場公演期間中に、親子で楽しめる作品を中心に公演映像を上映 |
| 台中国家歌劇院 舞台映像上映会 | 1月27日～29日 台中国家歌劇院 小劇場 | 春節の時期に合わせ開催された上映会にて、オペラ「蝶々夫人」、バレエ「くるみ割り人形」を上映 |

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、以下の公演記録映像上映会を中止した。
舞台美術センター:2月26日及び3月中(計4回)、情報センター:3月中(計2回)

11. 全国各地の文化施設等との連携強化

全国各地の劇場や文化施設等と新国立劇場が、それぞれの実施する事業や人材交流・育成の面で連携協力を進めるための連携協力協定を、以下のとおり締結した。

- ・富山市芸術文化ホール(オーバード・ホール) (公益財団法人富山市民文化事業団) (6月28日)
- ・ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) (10月30日)
- ・穂の国とよはし芸術劇場 (公益財団法人豊橋文化振興財団) (2月14日)

昨年度締結した下記4団体と併せ、合計7団体と連携協力協定を締結している。

札幌文化芸術劇場hitaru (公益財団法人札幌市芸術文化財団)、独立行政法人国立青少年教育振興機構、
東京文化会館 (公益財団法人東京都歴史文化財団)、
滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール (公益財団法人びわ湖芸術文化財団)

また、中国国家大劇院(北京)との戦略的協力に関する覚書を6月21日に締結した。共同制作等の可能性を視野に、両劇場の事業や人材交流の面で協力を推進することとした。

参考:これまでに連携協力協定を締結した大学

東京藝術大学、武蔵野音楽学園(武蔵野音楽大学)、国立音楽大学、東京音楽大学、
大阪音楽大学、桐朋音楽大学、北海道教育大学、昭和音楽大学、
学校法人洗足学園(洗足学園音楽大学)、東京学芸大学、東邦音楽大学 以上11大学

12. 民間よりの資金ご協力について

平成 31/令和元年度の民間からのご支援依頼活動実績は、賛助金等 2.96 億円、協賛金 1.72 億円、合計 4.68 億円である。個別の活動状況は以下のとおり。

(1) 賛助金の募集活動

① 新規会員の募集、会員継続の依頼

法人会員 4 法人、個人会員 65 名が入会。

令和元年度末の会員数は、法人 138 会員、個人 611 会員、総数 749 会員。

② 新国立劇場への理解と関心を深めていただく活動

ア 舞台稽古見学会

賛助会員及び支援協議会委員をお招きし、主催公演の4演目

(オペラ『フィレンツェの悲劇／ジャンニ・スキッキ』、『エウゲニ・オネーギン』、
バレエ『アラジン』、『マノン』)

において、舞台稽古見学会を行った(出席者延べ 2,530 名)。

イ 研修所公演等への案内

オペラ・バレエ研修所の修了公演に賛助会員及び支援協議会委員をご案内する予定であったが、いずれも、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

ウ 新国立劇場・情報誌「ジ・アトレ」の送付

公演情報など劇場に関するさまざまな情報を掲載した「ジ・アトレ」(クラブ・ジ・アトレ情報誌)を送付。

③ 会員名の顕名

賛助会員名を表示する顕名板を 1 階メインエントランスホールに設置する他、公演プログラムやシーズンガイド、新国立劇場ホームページに賛助会員名を表示した。

(2) 協賛金等の募集活動

① 特別支援企業グループの募集

| 2018 /2019 シーズン(6 社) | 2019 /2020 シーズン(6 社) |
|----------------------|----------------------|
| 株式会社オンワードホールディングス | 株式会社オンワードホールディングス |
| 花王株式会社 | 花王株式会社 |
| 株式会社TBSテレビ | 株式会社TBSテレビ |
| トヨタ自動車株式会社 | トヨタ自動車株式会社 |
| ぴあ株式会社 | ぴあ株式会社 |
| 株式会社日立製作所 | 株式会社日立製作所 |

② 個別公演協賛の募集

| 公演 | 協賛企業名 |
|------------------------------------|------------|
| 2019/2020 シーズンダンス 『ベートーヴェン・ソナタ』 | FVジャパン株式会社 |

③ 普及公演協賛の募集

| 公演 | 企業名 | |
|--|------|--|
| 新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室 2019 『蝶々夫人』(新国立劇場公演) | 助成 | 公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション |
| | 協賛 | ローム株式会社 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 |
| 新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室 2019 『蝶々夫人』(ロームシアター京都 公演) | 助成 | 公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション |
| | 協賛 | ローム株式会社 |
| 新国立劇場 こどものためのバレエ劇場 2019 『白鳥の湖』 | 特別協賛 | 京王電鉄株式会社 |
| | 協賛 | 株式会社小学館 コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社 三菱重工機械システム株式会社 |

④ 研修所への協賛、協力の募集

| 項目 | 協賛・協力企業名 |
|---|--------------|
| 新国立劇場若手オペラ歌手育成のための海外研修事業 ANA スカラシップ | 協賛:全日本空輸株式会社 |
| オペラ研修所公演 『NNTT Young Opera Singers of Tomorrow 2019』 | |
| 新国立劇場若手バレエダンサー育成のための海外研修事業 ANA スカラシップ | 協賛:全日本空輸株式会社 |
| バレエ研修所公演『バレエ・オータムコンサート 2019』 | |
| 新国立劇場若手俳優育成のための国内研修事業支援 演劇研修所第 13 期生朗読劇『ひめゆり』東京公演 | 協力:全日本空輸株式会社 |

⑤ その他 協力

- ・2019 /2020 シーズンバレエ『くるみ割り人形』
協力:株式会社ロッテ
- ・新国立劇場 こどものためのバレエ劇場 2019 『白鳥の湖』
協力:株式会社ロッテ

⑥ 協賛企業の顕名ほか

・【特別支援企業グループロゴ及び協賛各社ロゴ等の表示】

| | |
|---------------------------|---|
| シーズン公演宣伝材料 | 公演チラシ・ポスター、シーズンガイド、シーズンバレエプログラム オフィシャルサイト、新聞・雑誌、ラジオへの広告宣伝出稿等 |
| 劇場情報発信媒体 | 新国立劇場ホームページ(PC,スマートフォン)、公演プログラム、 劇場情報誌「ジ・アトレ」、オリジナルカレンダー等 |
| 外国人、海外向け媒体 | 外資系企業、在住外国人、外国人旅行者向けの英文公演パンフ レット 「What's on」、英語版シーズンガイド 劇場のオフィシャルサイト英文ページ 海外専門雑誌への広告出稿 |
| 交通広告 (特別支援企業グループ) | 都内 JR・地下鉄駅、羽田空港に企業名を表示した電飾看板、デ ジタルサイネージを掲出 京王新線新宿駅改札前及び都営新宿線車内ドア横にグループロ ゴ入り公演ポスターによる広告展開を実施 |
| 施設内への顕名表示 (特別支援企業グループ) | 社名を表示する顕名板及び PR 用モニターを 1 階メインエントラン スホールやオペラプロムナード、各劇場ホワイエに設置 サブエントランス待合せコーナー壁面にグループロゴと各社 PR 動 画を投影 劇場正面エントランス及び車路柱、オペラ劇場入口柱にグルー プロゴを配したフラッグやプレートを設置、オペラ劇場ホワイエには 大型垂幕やフォトコーナー、各ジャンル別バナーにもそれぞれグ ループロゴを明示 |

・【協賛社 PR 動画放映】

各劇場ホワイエに設置したモニターで特別支援企業グループ各社、個別公演協賛社からご提供い
ただいた PR 動画を放映した(特別支援企業グループ 5 社、個別公演協賛 4 社のご利用あり)。

・【協賛社によるイベント実施スペース提供】

劇場内に特別支援企業グループ主催によるイベントスペースを提供。2019/2020 シーズンは、トヨタ
自動車株式会社が、東京オリンピック・パラリンピック競技大会聖火リレー用トーチをもって記念撮影
を楽しめるブースを設置し、来場者に大好評を博した。

・【宣伝 PR スペース提供】

劇場内に特別支援企業グループによる販促活動用のスペースを確保。2019/2020 シーズンは、花王
株式会社が通算 6 回目となるピンクリボンキャンペーンを展開。オペラ劇場ホワイエのパネル設置ほ
か、オペラ・中・小劇場及び稽古場フロアの女性用化粧室にキャンペーンキット設置。

個別公演協賛社、普及公演協賛社にも宣伝 PR スペースを提供。ホワイエにて商品展示、ポスター・
動画広告等を展開。「こどものためのバレエ劇場」公演時はホワイエでの来場客サービスイベントと連

動したノベルティサンプリングの実施や、プロモーション用のこどもコーナーを設置し協賛各社商品の認知拡大とお試し体験の機会を創出した(京王電鉄株式会社、株式会社小学館、コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社、三菱重工機械システム株式会社)。

また、劇場及び館内2か所に特別支援企業グループ専用ラックを設置し特別支援企業グループ各社からの販促ツール、パンフレット等を設置(花王ピンクリボンキャンペーン、びあフリーペーパー及びチームスマイルキャンペーンチラシ、オンワード取り扱いブランド商品カタログ、TBS レコード大賞チラシ等)。

・【商品展示・サンプリング・商品(衣裳)提供イベント】

個別公演協賛社、普及公演協賛社・団体、協力各社によるサンプリングや商品展示・提供等による販促・広報活動を実施(公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション、ローム株式会社、株式会社小学館、コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社、三菱重工機械システム株式会社、株式会社ロッテ)。2019/2020 シーズンバレエプログラムでは、株式会社オンワード HD(特別支援企業グループ)からの衣裳提供による主要ダンサー写真を巻頭グラビアページに掲載。また、『ニューイヤー・バレエ』公演でオンワードブランドのタキシード着用モデルによる来場者へのグリーティングカード配布イベントを実施。

・【協賛社との共同企画】

チャコット株式会社(株式会社オンワード HD 関連会社)と新国立劇場バレエ団プリンシパルダンサー米沢唯によるオリジナルトウシューズを開発し、チャコット創業 70 周年記念展示会にて発表。

全日本空輸株式会社によるオペラ・バレエ研修所へのご支援「ANA スカラシップ」及び演劇研修所への「国内研修支援」では、研修生の日々の研修の様子や研修所公演の舞台映像を使った紹介動画を作成し、ANA 国内線機内ビジョンで放映。

(3) 賛助会員・協賛企業との懇談会の開催

賛助会員、協賛企業関係者に感謝の意を表すとともに、新国立劇場の運営、公演等についてのご意見、ご感想を伺うため、法人賛助会員、協賛企業関係者をお招きし、支援協議会委員、文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会関係者の参加を得て、令和元年 11 月 17 日、オペラ『ドン・パスクワレ』公演終了後、劇場内レストラン「マエストロ」で懇談会を開催。出席者は約 80 名。

また、個人賛助会員をお招きし、令和 2 年 3 月 22 日、オペラ『コジ・ファン・トゥッテ』公演終了後、オペラ劇場ホワイエで懇談会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

13. 新型コロナウイルス感染症等の対応 (一部再掲)

①台風19号接近のため、公演中止等の対応を行った。

| 種別 | 公演名等 | 日程 | 対応 |
|--------|----------------------------------|------------|---|
| 主催公演 | オペラ「エウゲニ・オネーギン」 | 10月12日 | 公演中止、チケット払い戻し |
| | 演劇「どん底」 | 10月12日、13日 | 公演中止、チケット払い戻し及び他日に振替 |
| 各種イベント | 演劇「どん底」シアタートーク | 10月13日 | 中止 |
| | 情報センター公演記録映像上映会 | 10月13日 | 中止、10月20日に振替 |
| | 舞台美術センター資料館公演記録映像上映会 | 10月12日 | 中止、10月26日に振替 |
| 貸劇場公演 | 演劇「渦が森団地の眠れない子たち」 主催：TBS/ホリプロ | 10月12日、13日 | 10月12日公演中止、 13日開演時間変更 (当初公演日程：10月4～20日) |
| 劇場施設 | | 10月12日 | 全館休館 |
| | 情報センター | 10月12日、13日 | 休室 |
| | 舞台美術センター資料館 | 10月12日、13日 | 休室 |
| | ボックスオフィス | 10月12日、13日 | 休業 |

②新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、公演中止等の対応を行った。

| 種別 | 公演名等 | 日程 | 対応 |
|--------|--|------------------------|--|
| 主催公演 | オペラ「コジ・ファン・トゥッテ」 | 3月18日～24日 | 全公演中止、チケット払い戻し |
| | バレエ「マノン」 | 2月29日、3月1日 | 公演中止、チケット払い戻し |
| | 現代舞踊「DANCE to the Future 2020」 | 3月27日～29日 | 全公演中止、チケット払い戻し 第3部のみライブ・ストリーミング配信 (3/28実施、4/3まで継続配信) |
| | 演劇・こつこつプロジェクトーディベロップメント | 3月 | 小劇場での公演(非公開)を3作とも 各3日間から各1日のみ実施に縮小 |
| 研修公演 | オペラ研修所修了公演「フィガロの結婚」 | 2月28日～3月1日 | 全公演中止、チケット払い戻し 高度な舞台稽古実習を実施 |
| | バレエ研修所修了公演「エトワールへの道程2020」 | 3月7日～8日 | 全公演中止、チケット払い戻し 高度な舞台稽古実習を実施 |
| 研修事業 | オペラ研修所第20期生海外研修 ミュンヘン・バイエルン州立歌劇場付属オペラ研修所 (ANAスカラシップ) | 3月7日～23日 | 3月15日で切り上げ帰国 |
| 各種イベント | オペラ「コジ・ファン・トゥッテ」バックステージツアー | 3月20日 | 中止 |
| | バレエ「マノン」クラスレッスン見学会 | 2月29日、3月1日 | 中止 |
| | 大野和士オペラ芸術監督による 2020/2021シーズン演目説明会 | 2月26日 | 中止、ライブ映像配信に変更 |
| | 吉田都次期舞踊芸術監督による 2020/2021シーズン演目説明会 | 2月29日 | 中止、後日映像配信に変更 |
| | 情報センター 公演記録映像上映会 | 3月15日 | 中止 |
| | 舞台美術センター資料館 公演記録映像上映会 | 2月26日、 3月4日、14日、22日 | 中止 |
| | (賛助会員、友の会会員等 対象特定のイベント) | (2月28日～3月31日) | (期間中の予定イベントすべて中止) |

| | | | |
|---------|--|-------------|--------------------------------|
| 国際交流 | 日本・ポーランド国交樹立100周年記念企画 ポーランド劇場公演 「Letter from the sea.(海からのてがみ)」 | 2月29日 | 中止 |
| 合唱団出演公演 | 小・中・高校生とともに贈る「第九」チャリティー・コンサート 主催:公益財団法人ソニー音楽財団 | 3月1日 | 主催者判断により中止 |
| | 東京都交響楽団定期演奏会「ブリテン:春の交響曲op.44」 主催:(公財)東京都交響楽団 | 3月4日 | 主催者判断により中止 |
| | びわ湖ホールプロデュースオペラ「ワーグナー:神々の黄昏」 主催:滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール | 3月7日～8日 | 主催者判断により中止 無観客で実施、ライブ映像配信 |
| | 「日本博」2020オープニング・セレモニー 主催:文化庁/(独)日本芸術文化振興会 | 3月14日 | 主催者判断により中止 無観客で実施、映像収録 |
| 貸劇場公演 | オペラ「トゥーランドット」 主催:エスト・ミュージック・プロダクション | 3月7日 | 主催者判断により中止 |
| | 演劇「脳内ポイズンベリー」 主催:フジテレビジョン | 3月14日～29日 | 主催者判断により14～20日、 26～29日公演を中止 |
| 劇場施設 | 情報センター | 2月28日～3月31日 | 休室 |
| | 舞台美術センター資料館 | 2月28日～3月31日 | 休館 |
| | レストラン「マエストロ」 | 2月28日～3月31日 | 営業時間縮小 |

14. 理事会及び評議員会の開催

(1) 令和元年度第1回理事会

日時: 令和元年6月6日(木) 10:30～

場所: 東京オペラシティビル7階 貸会議室2

- 議事: 1. 議案 平成30年度事業報告について
2. 議案 平成30年度決算について
3. 議案 令和元年度定時評議員会の招集について

(2) 令和元年度定時評議員会

日時: 令和元年6月25日(火) 10:30～

場所: 東京オペラシティビル7階 貸会議室2

- 議事: 1. 議案 理事の選任について
2. 議案 役員報酬規程の改正について
3. 議案 理事・監事の令和元年度報酬総額について

(3) 令和元年度第2回理事会

日時: 令和2年3月12日(木) 10:30～

場所: 経団連会館 2階 経団連ホール南

- 議事: 1. 議案 令和2年度事業計画について
2. 議案 令和2年度収支予算について
3. 議案 令和2年度資金調達及び設備投資の見込みについて
4. 議案 会長の選任について
5. 議案 芸術監督の選任について

(4) 令和元年度3月評議員会(懇談会)

日時: 令和2年3月12日(木) 14:00～

場所: 経団連会館 2階 経団連ホール南

議事: 令和2年度事業計画及び収支予算等についての報告

事業報告の附属明細書について

令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」については、事業報告の中にすべて含まれているので作成しない。

令和2年6月 公益財団法人新国立劇場運営財団